

<単元> 第2章 世界各地の人々の生活と環境① (教科書 地理p.21~p.29)

<めあて> 世界のさまざまな地域での人々の生活の様子について、自然環境と関連付けながらとらえよう。

- 1 教科書 p.22~p.23 の **2**、**5**、**6** の写真が撮影された地域は、資料 **7** の地図のどの気候に属しているでしょうか。写真から読み取ったことをもとに予想し、番号を記入しましょう。

気候帯	熱帯	乾燥帯	温帯	冷帯(亜寒帯)	寒帯	高山気候
番号			4	1		3

- 2 教科書 p.25 の「地理スキルアップ」を読み、東京の雨温図をもとに、雨温図の読み取り方を確認しましょう。

<グラフや数値が示していること>

- 折れ線グラフ(赤い線)…月()
- 16.3℃…1年間の()
- 棒グラフ(青い棒)…1か月ごとの()
- 1529 mm…年()

- 3 地図帳のさくいんを使って「イカルイト」の位置を確かめましょう。
- 4 教科書 p.24 の **2** の雨温図をもとにして、次の文中の()にあてはまる語句を書きましよう。

<雨温図からわかること>

東京の年平均気温は()℃であり、月の平均気温が最も高いのは8月である。これに対してイカルイトは年平均気温が()℃であり、月の平均気温が最も高いのは()月である。イカルイトは、夏でも月の平均気温が10℃を下回り、一年の半分以上の期間で0℃以下となっていることから、年間を通じて寒さが厳しいことがわかる。

- 5 教科書 p.24~p.25 を使って、「イカルイト」のような地域の気候の特徴をまとめましょう。

気候帯の名前	特徴
() 帯	一年の大半は(と)におおわれる。夏の日照時間が長いので、わずかに草とこけが生えるが、それ以外の植物は育たないため()はできない。

- 6 カナダ北部の人々(イヌイット)の食事や住居等について、教科書 p.24~p.25 を使って調べましょう。

	かつて	近年
食事	食事の中心は、魚とあざらしやカリブー(野生のトナカイ)の()であった。	カナダ国内や外国の食べ物が手に入るようになったこともあり、あざらしやカリブーの肉を食べる機会は減った。 イヌイットは今でも生肉を食べている。これは、たんぱく質やビタミンをとるためや、寒い環境の中で()のに効果があるためである。
住居等	冬に表面が厚くこおった海の上に雪を固めて積み上げたドーム型の()を作り、そこに住みながらあざらしを追って生活し、夏になると雪が解けた沿岸部にあざらしの皮で作った()を組み立て、そこに住みながらカリブーを追って生活していた。	カナダ政府は 1950 年代からイヌイットの()化を進め、イヌイットが居住する町を造った。それらの町には学校やスーパーマーケット、小型飛行機用の空港などが造られた。 近年では、資源の開発や商業、観光業の仕事をするイヌイットが多くなった。

- 7 地図帳のさくいんを使って「イルクーツク」の位置を確かめましょう。
- 8 教科書 p.26 の **3** の雨温図をもとにして、次の文中の () にあてはまる語句を書きましよう。

<雨温図からわかること>

- ・東京とイルクーツクを比較すると、年平均気温は 15.4℃、年降水量は () mm の差がある。
- ・東京で月の平均気温が最も高くなるのは 8 月、イルクーツクは () 月であり、最も低くなるのは、どちらの都市も () 月である。
- ・それぞれの都市において月の平均気温の最高と最低を比較して「気温の差」を求めると、東京は約 20℃、イルクーツクは約 ()℃ であることから、1 年の「気温の差」がより大きいのはイルクーツクであることがわかる。

- 9 教科書 p.26～p.27 を読んで、「イルクーツク」のような地域の気候の特徴をまとめましよう。

気候帯の名前	特徴
() 帯 (亜寒帯)	一年の () が大きい。() と呼ばれる針葉樹の森林が形成される。

- 10 シベリア(冷帯)に住む人々の生活について、教科書 p.26～p.27 を使ってまとめましよう。

	衣 (服装)	住 (住居)	食 (食事)
夏			
冬			

- 11 地図帳のさくいんを使って「ローマ」の位置を確かめましよう。
- 12 教科書 p.28 の **4** の雨温図をもとにして、次の文中の () にあてはまる語句を書きましよう。

<雨温図からわかること>

- ・ローマは東京と比べて 1 年の気温の差が小さく、年降水量が少ない。季節ごとに見てみると、特に () の降水量が少ないことがわかる。
- ・10 月の降水量について、東京はローマの () 倍である。

- 13 教科書 p.28～p.29 を使って、「イタリア」の気候の特徴をまとめましよう。

気候帯の名前	特徴
温帯	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道と同じくらいの緯度にあるが、年平均気温は関東地方と同じくらいであり、冬の寒さは北海道ほどではない。 ・() がなく、雨の多くは冬に降る。6 月から 8 月の夏ほとんど雨が降らないため () している。 ・温帯の中でも、地中海の周りに広がっているこのような気候を () 気候という。

- 14 イタリアの農業や住居の特徴について、教科書 p.28 を使って調べましよう。

<イタリアの農業>

- ・暑く乾燥した夏の気候を生かして () や ()、トマトを栽培している。

<イタリアの住居>

- ・多くの住居のかべが () で造られている。ブラインドを閉じたままにしておくの家の中はすずしく、冷房はほとんど必要ない。